



学校だより

令和8年2月2日
尼崎市立立花南小学校
校長 永所 孝章



— TEAM EFFORT みんなの努力で！ —

HPへ ⇒



登校すると、運動場にあるバスケットボールコートには、15人ぐらいの6年生の姿があります。朝、どんなに寒くて、冷たくても素手でバスケットボールをついたり、友だちと連携したプレーをしたりと楽しんでいます。また、中休みや昼休みも同様にして、クラスや学年の仲間とひとつのバスケットボールを一生懸命に追っています。

6年生の行事のひとつに、地区バスケットボール大会があります。これは、立花地区各校の6年生の代表クラスが集まって試合をします。トーナメント形式で行われます。この地区大会に出場するためには、まずは校内大会で勝利しないといけません。この地区大会に出場するために各クラスとも真剣です。

バスケットボールは、野球やバレーなどの攻守が交替するスポーツではなく、攻守が入り乱れる激しいスポーツです。相手と激しく接触することもあります。クラスの中には、バスケットボールを習っていて、バスケットボールが得意な子もいるし、得意ではない子もいます。得意ではない子にとっては、ボールを操作するところからなのでたいへんです。それでもチームが一丸となってみんなで戦わなければなりません。クラス対抗のバスケットボール大会でいつも感心することは、クラスのみんなが仲間を思いやった声掛けをしていることです。

実際の声掛けを以下に挙げます。

- ◎「そうそう、それでいいで。」 ◎「あそこに行って。」 ◎「相手が来てるで。」
- ◎「やったー！」 ◎「よっしゃー。」 ◎「もうちょいやったで。」
- ◎「いけいけ！！！」 ◎「まだ時間あるから。」 ◎「あきらめるな。」

これらの言葉は、すべてポジティブな言葉です。声をかけられた方は「よーし、がんばるぞ。」と思う言葉ばかりです。

これは、試合に勝利するために一番必要なことだと、私は思います。クラスのみんなで、クラスが今持っている力を最大限に発揮するために。このような声掛けがあつてはじめて、心が通じ合い、仲間との連携プレーが少しづつではありますができるできます。

コート内にいる5人の力。いや、ベンチにいるクラス全員の思いがひとつになった時、すばらしいバスケットボールになるんだと思います。最終的に勝ち負けはつきますが、勝ったクラスも負けたクラスも、絆が深まったのではないでしょうか。

フェアプレーを大切にし、勝敗を受け入れる心もまた大切なことです。仲間と必死になって取り組んだバスケットボール。小学校生活の思い出の1ページになったことでしょう。

もうすぐ卒業です。心も体もたくましくなって、立花南の後輩たちに自分たちの姿を見せて、晴れやかに卒業していってほしいです。代表クラスは、2／6の地区大会も頑張れ！！！



日	曜	2月行事予定		
2	月	児童会役員選挙活動（～5日）	11	水 建国記念の日
3	火	朝会 節分（富松の鬼）（1・2年）	13	金 入学説明会
4	水	選挙管理委員会	17	火 朝会（役員交代） 参観・懇談（全学年）
5	木	児童会役員選挙	19	木 お話配達（読み聞かせ）（全学年）
6	金	地区バスケットボール大会（6年）	20	金 お別れ遠足（6年）
9	月	読書週間（～20日） クラブ活動	23	月 天皇誕生日
10	火	日新中/立花中学校 見学会（6年）	26	木 6年生を送る会
			27	金 校外学習（4年）

【3月の予定】

- | | | | |
|--------|--------------|--------|------------|
| 2日（月） | 委員会活動 | 19日（木） | 卒業証書授与式 |
| 3日（火） | 朝会 代表委員会 | | 1～5年生自宅学習 |
| 16日（月） | 給食最終日 13時半下校 | 25日（水） | 修了式 3校時後下校 |
| 26日（木） | 春季休業日（～4/6） | | |

【お知らせ】

○ 給食エプロンの個人所有について

今月から給食エプロンの個人所有が可能となります。来年度以降の新入生は全員個人所有となります。在校生は貸出制の継続も選択可能です。詳細は本日配信するプリントをご確認ください。

○ 体操服の仕様変更について

現行の体操服を製造しているメーカーの撤退に伴い、来年度より体操服を新仕様（丸首・吸汗速乾）に変更します。在校生は買い替え不要ですが、3月より販売店（柳屋・大丸屋）

参観日（2/17）正面玄関にて
エプロン・体操服の
見本を展示します！

にて新仕様品も同価格で購入可能です。こちらも詳細については別途プリントを配布しますので、ご確認ください。

年間生活目標

あいさつ あつまり あとしまつ

2月の生活目標

自分の持ち場を

すみずみまで そうじしよう

